TREC-AS2

# TREC-AS2

TREC OPTION PART

この度は弊社製品<TREC-AS2>をお買い上げ頂き、まことにありがとうございます。

本製品を安全にご使用して頂く為に、装着ならびご使用の前に必ず本説明書を読んで、内容を十分に理解のうえ取り付け作業をおこなって下さい。

お願い! 本製品は性能向上、適合追加他の理由により、頻繁に取り扱い説明書の変更をおこなっております。お手元の取り扱い説明書のVol番号が最新でない場合は ご面倒でも当社ホームページ上の取り扱い説明書を参考に取り付け、調整をおこなって下さい。

#### 

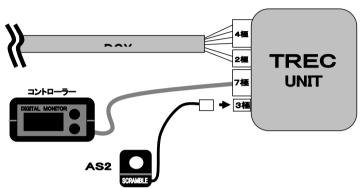
- 運転者は、走行中に本製品を操作しないで下さい。運転操作の妨げになり、事故の原因となってしまいます。
- 本体は運転の妨げにならない場所へ固定して下さい。
- 本製品は電子スロットルの制御を目的に製作されています。配線の接続及び、使用方法を間違えると車両の不調・破損・事故をきたす

場合が考えられますので十分慎重に取り扱い下さい。なを何かの原因で車両の不調・事故が発生しても当社では一切の責任を負えませんのでご了承下さい。

### 注意 負傷または、車両や商品の損傷を未然に防ぐ為の事項を示してあります。

- ▶ 取り付け作業はエンジンを停止させ、専用設備をもった安全な場所でおこなって下さい。必ず専門の業者に依頼して下さい。
- 本製品およびハーネスを高温部もしくは水のかかる場所に設置することは絶対にさけて下さい。また製品を落としたり、衝撃を与えたりすると故障の原因になります。
- 製品を分解もしくは改造して使用した場合、当社では一切責任を負うことが出来ません。

# 【取り付け方法】



①TREC-S7を取り付けた状態で、正常に作動していることを確認のうえ、AS2の取り付けをおこなって下さい。

②UNITの3極カプラーにAS2を差し込んで下さい。

⚠️注意! ③運転の操作の妨げにならぬよう、配線をまとめて下さい。本体は水、熱のかからない場所に固定して下さい。

●配線がアクセルペダルと接触すると大変危険です。細心の注意をはらって下さい。

【作動確認】 S7とS7Cではスクランブルスイッチの使用方法が異なります。

**S7** スクランブルスイッチとしての使用になります。スイッチを押すと222秒(S7Jは446秒)間作動比率が大きくなります。

解除方法はもう1度スイッチを押すか、コントローラー側のスイッチをおすことによりおこなうことが出来ます。

 $222 \quad \Longrightarrow \quad 221 \quad \Longrightarrow \quad 220 \quad \Longrightarrow \quad 219 \quad \bullet \quad \bullet \quad \bullet \quad 000$ 

S7J 各種設定用スイッチ及びリモートコントロール用スイッチとしても使用出来ます。

各種設定 ①オン/オフ スタートの選択 と ②スタートモードの選択の変更をおこなうことが出来ます。

①オン/オフ スタート選択 エンジンを始動させた時にTRECがオン状態から始まるか?オフ状態から始まるか?を決定出来ます。

装着車両をご自身以外の方が利用する機会が多い場合はオフスタートがお勧めです。

②スタートモードの選択 TRECを作動させた時、常にどのモードから開始するか?を任意に設定出来ます。

『お気に入りモード』を設定しておくことができ、使いやすさが広がります。

- ●POWERボタンによりディスプレイ表示を<OFF>の状態にして下さい。 \*OFFの状態は消灯状態です。
- ●<OFF>の状態から、スクランブルスイッチを5秒以上長押しして下さい。下記を参考に設定をおこなって下さい。

設定項目	表示	適用	設定方法
①オン/オフ スタート選択	St. 0 St. 1	オフスタート オンスタート	オンスタート(St. 1)かオフスタート(St. 0)をMODEボタンにて選択し、POWERボタンにて決ち
②スタートモードの選択			スタートする時のモードをMODEボタンにて選択し、POWERボタンにて決定

●設定が終了したら、スクランブルスイッチを5秒以上長押しして下さい。ブザー音にて設定終了します。

## リモートコントロール 遠隔操作機能

- ●スクランブルスイッチを使用しスクランブル作動とモード変更が出来る機能です。
  - →スクランブルスイッチを短く押す(0.5秒未満)にてスクランブルモードにて作動します。(スクランブルの時間は**446秒**です)
  - →スクランブルスイッチを長く押す(O. 5秒以上)にてモードが1回づつ変わります。
  - ※走行中に運転姿勢を崩すことなく、的確な操作が可能になります。例えばスクランブルスイッチをセンターコンソール付近、ハンドルコラムカバー近辺の 操作しやすい場所へ設置しワンボタン操作でスクランブルモード、各モード変更が楽しむことが出来ます。

